

こんなときは…

枕やクッションなどは洗えますか？

→ 水洗い可能なものは洗えます。

ダウンジャケットは洗えますか？

→ 水洗い可能なものは洗えます。

ふとんのシミを落としたいんだけど…

→ 洗濯30分程前にシミ部分に洗剤原液をつけてください。

※汚れは時間がたつと、落ちにくくなるため、定期的に洗いましょう。

柔軟剤は使っていますか？

→ 寝具の品質表示で柔軟剤の使用を抑える表記がない場合は、ご使用いただけます。

→ 毛布は適量お使いいただくとふんわり仕上がります。

株式会社 **ダスキン**

〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33

www.duskin.co.jp **0120-100100**

洗濯表示の見方

家庭洗濯



40℃限度
洗濯機



40℃限度
洗濯機で弱く



30℃限度
洗濯機で
非常に弱く



40℃限度
手洗い



家庭洗濯NG

漂白



漂白OK



酸素系OK
塩素系NG



漂白NG

タンブル乾燥

※回転式乾燥のことです。



高温
80℃まで



低温
60℃まで



タンブル乾燥
NG

使用上の注意

- 色落ちが心配なものは、目立たない所に原液をつけて確認してください。変色や色落ちがしたら洗えません。
- 素材によっては若干収縮する場合があります。
- 洗濯により、風合い、寸法、色味などに変化がある場合があります。
- 寝具が傷んだ状態で洗濯を行うと、破損に繋がる恐れがあります。十分にご注意ください。
- 乾燥が不十分だと、カビや細菌の発生に繋がる場合があります。十分に乾燥を行ってください。
- 脱水時に洗濯機が止まる場合は、中の寝具の片寄りを直して、再度脱水を行ってください。
- 洗濯方法について、詳細は洗濯機の取扱説明書に従ってください。

DUSKIN
喜びのタネをまこう



羽毛ふとん・毛布 専用洗剤 の 上手な使い方

ふとん丸洗いのプロが作る洗剤で
おふとんをふっくらすっきり！

Step.1

まず、洗濯表示をご確認ください！ 必ず洗濯表示に従ってください。

洗えるもの

水洗い可能表示があるもの

<例>



- 羽毛重量500gまでの羽毛ふとん
(洗濯表示が無いものでも洗濯できます。)
- ウール毛布
- 綿毛布
- アクリルやポリエステルなどの化繊毛布
- 寝具のサイズは洗濯機に入るものまで。

※素材によっては若干収縮したり、風合いが変化する場合があります。

※手洗いマークの場合は洗濯機の取扱説明書に従ってください。

※数字は洗濯の際の水温の上限を表しています。

※洗濯表示の詳細は裏面を参考にしてください。

洗えないもの

水洗い不可の表示がある、
または水洗い可能表示が無いものは
ご家庭では洗えません！



× 羽毛重量 500g 以上の羽毛ふとん
(乾燥が不十分になる可能性が高いため)

羽毛重量 500g 以上の羽毛ふとんは
ふとん丸洗い宅配サービスをご利用
ください。

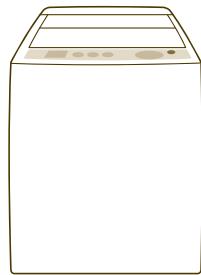
× ノンキルトの羽毛ふとん
(糸ではなく接着剤で仕切っているもの)

× 生地が破れたり、傷んだりしている寝具

Step.2

さあ、洗ってみましょう!

1 縦型洗濯機※で洗います。

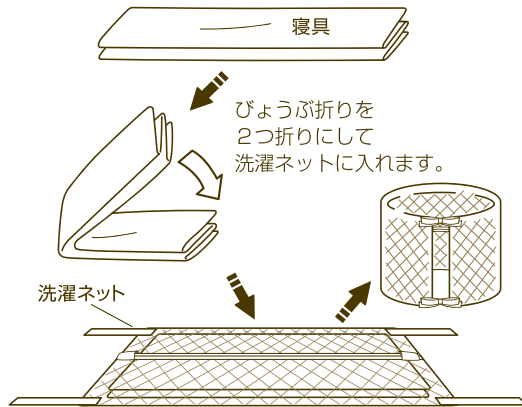


洗濯機の
容量の目安
5~12kg



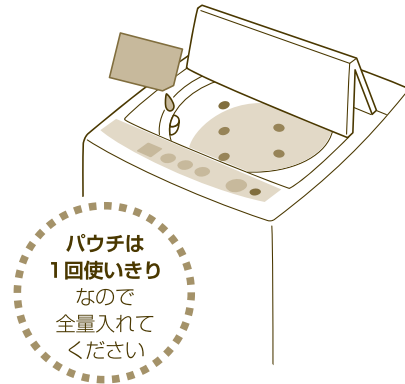
※ドラム式洗濯機は、洗える寝具の種類に制約がある場合があるため、洗濯機の取扱説明書に従ってください。

2 寝具をたたんで洗濯ネットに入れます。



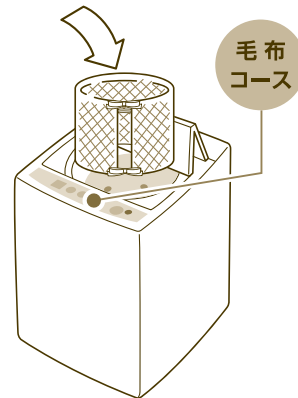
ふとんの中まで水が浸透しやすいダスキン『羽毛ふとん・毛布専用洗濯ネット』がおすすめです。

3 洗剤のパウチの口を切り、洗剤投入口※へ入れます。



※洗剤投入口がない場合はふとんを入れる前に洗濯槽に洗剤を入れてください。

4 寝具を入れ、毛布コース※に設定してスタート。



※毛布コースがない場合は大物コースなど、寝具を洗うコースを洗濯機の取扱説明書で確認しましょう。

Step.3

しっかり、乾かしましょう。

- 5** 羽毛ふとんは水が浸透しにくい
ため、水がたまってきたら、
一時停止して手で押すと、
より水の浸透を早められます。

(20~30秒間ほど)

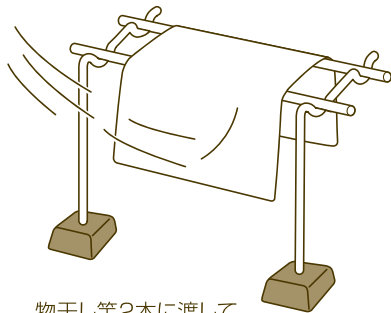


ふとんは
浮いてきますが、
側生地がしっかり
濡れたら中まで
水が浸透して
います。



洗濯キャップを
お持ちの方はお使いください。

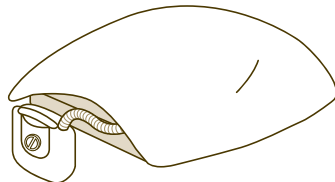
- 6** 脱水後は、
風通しの良い場所で干します。



物干し竿2本に渡して
干すとより早く乾きます。



冬場は暖かい室内で扇風機を当てたり、
浴室乾燥での乾燥もおすすめです。



仕上げにふとん乾燥機を使うのも
効果的です。

羽毛ふとんを ふんわりさせるポイント

途中で何度か
パタパタとすると、
よりふんわり
仕上がります。



その他の寝具は、干す前に
しっかりパタパタして繊維をほぐすと、
柔らかく仕上がります。



おうちで洗えると
ず〜っとキレイに使えるね!



- ふとんが濡れると生地が透けて、一部黒っぽい羽毛が見えることがありますが、洗濯による変化ではなく羽毛自体の色です。
- 水に濡れた羽毛ふとんは、平たくなりますが、乾くとふんわりしますのでご安心ください。